

令和8年度ナンバーワンスクール&ステップアップスクール

三好市立三野中学校

ナンバーワン スクール	領域	全教育活動
	主題	思いやりと志をもった人財の育成
	主題設定の理由	<p>現代は AI など革新技術の超加速度的進展による情報化やグローバル化といった社会的変化が予測困難で、先行き不透明な時代といわれる。また、世界に目を向けると紛争が絶えることがない国際情勢である。そんな時代だからこそ、人としての生き方が問われると考え、人権教育を学校教育の中核に据えたい。また、生徒一人一人は近い将来、日本を担う存在であり、地域の活性化や発展に寄与できる人財として活躍を願い、本主題を設定した。</p> <p>「人権の共存を追求する心の育成」と『「かかわる力」「みつめる力」「すすむ力」「えがく力」の育成』を中心に推進し、生徒一人一人が思い描く理想像に近づけさせたい。</p> <p>そのために、「自分の命」「周りの方々の命」「ものの命」を大切に、特に「周りの方々の命」を大切にする教育活動を通して、思いやりにあふれ、社会に貢献できる生徒を育成をする。</p>
ステップアップ スクール	領域	全教育活動
	主題	思いやりを育む（人権意識の高揚）
	主題設定の理由	<p>昨年度もこの主題で実践し、生徒アンケート「クラスや学校の仲間の気持ちを考えることができる」14%アップ、「思いやりのある言葉づかいや行動ができています」8%アップ、「命や人権を大切にする行動ができています」6%アップ等、少しずつ成果が見られた。しかし、学期ごとのいじめアンケートでは毎回数件、嫌な思いをしたという事案が回答されたり、人間関係に悩みを抱える生徒がいることも把握できた。</p> <p>互いに良さに目を向け、認め合い、尊重し合い、安心して学び合う生徒を育成したい。具体的には下記のような取組を推進し、主題に迫りたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①互いを認め合うために自ら進んで元気な挨拶、温かい言葉がけ。 ②人権教育、道徳教育の充実。 <ul style="list-style-type: none"> ・各学級年3回の研究授業で授業力向上を図る。 ・前年度の実践を評価し、生徒の実態に応じた事業に改善する。 ・教職員の人権意識高揚につながる研修を実施する。 ③地域の教育力を利活用し、郷土愛と自尊感情・自己肯定感を育む。 ④無言清掃の推進。 <p>整えられた環境は生徒の心を穏やかにする。無言で時間いっぱい清掃に取り組むことで達成感を得るとともに公共心も育成したい。</p> ⑤黙想の時間の活用 <p>自己を見つめ、1日を振り返り、成長の時間にする。</p> ⑥生徒会活動の充実（人権・いじめ防止委員会を中心とした活動） ⑦毎月の校内人権推進委員会で進捗状況の把握、改善を図る。